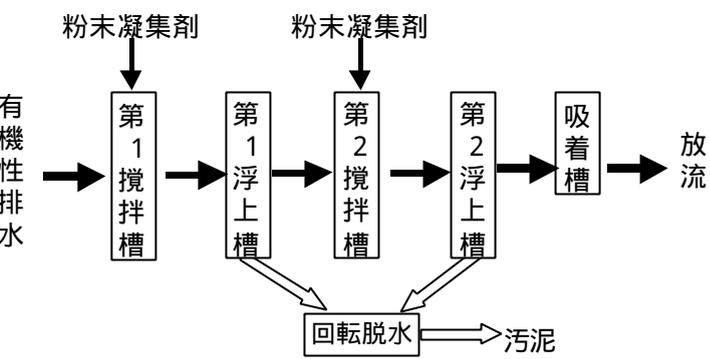
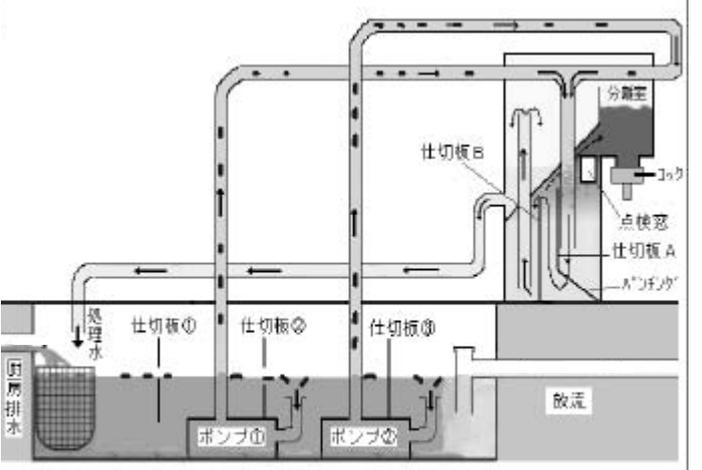


実証対象技術の概要（広島県）

技術の内容	フロー図
<p>【概要】 粉末凝集剤を用いた加圧浮上法</p> <p>【環境技術開発者】 株式会社トーエネック等</p> <p>【目的】 有機性排水の総合処理</p> <p>【処理方法】 石炭灰から製造した粉末凝集剤により、汚濁物質を凝集し、加圧浮上により除去する。更に竹炭活性炭により溶存態物質も吸着除去する。</p>	
<p>【概要】 浮上油自動回収システム</p> <p>【環境技術開発者】 株式会社丸八</p> <p>【目的】 グリストラップ内の浮上油の自動回収</p> <p>【処理方法】 グリストラップの表層水を装置本体にポンプアップする。ポンプ停止中に独自の加工を施した仕切板により油分を浮上させ分離槽へ貯留する。次のポンプアップ時に水層のみを返送することで、グリストラップを毎日清掃した状態で維持する。</p>	
<p>【概要】 振動フィルター併用凝集加圧浮上法</p> <p>【環境技術開発者】 株式会社御池鐵工所</p> <p>【目的】 食品工場排水の総合処理</p> <p>【処理方法】 地下ピットに排水を強制的に落下させることで混合・攪拌を促進し、装置の目詰まりを防止する。次に振動スクリーンにより固形物を分離し、更に、凝集剤を加え加圧浮上させることにより乳化した油分も含め懸濁物を回収し、除去効率を高める。</p>	